**学生時代に身に着けておくべき事　第42弾**

関東学生卓球連盟　会長　鈴木一雄

**今回のテーマ「リーダーシップ」について**

今年はすでに秋季リーグ戦又全日本大学総合卓球選手権も終了し、

例年各チームの役員交代が行われていると思いますのでこの機会にチーム全員で考えてほしい事をテーマとしました！

かねがね大学生アスリートの活動は、チームワーク重視が当たり前の世界です、その中でリーダーとなる人によりそのチームのステージが上がると言われています、それは実社会でも同じです、なぜでしょう？

強い組織（チーム）は、伝統的にチームメンバー全員が選んだリーダーを認め信頼し協力し全員が切磋琢磨しています。以下主な要因を挙げると

①リーダーはチームワーク一丸となる事を自覚し率先垂範している

②チームの向かうべき道（目標・方針）を描き見せている

③チーム一人ひとりの能力を引き出す活動をしている

➃良い組織風土を作る（風通しの良い）努力をしている

⑤チームの異常の見える化と予防管理をしている

つまり「リーダー」は、強いチーム作りにまずは自分のやるべき事を考え勝利に結びつく事（例えば①自分が勝つ②行動で示す③説得力を身に着ける等）とチーム一人ひとりを見て対応も考えて実行そして責任を持つ事

です！　　次にリーダーシップの資質を挙げると

①「聞く力・気づく力・示す力」を持つ人物

②物事に動じず、どっしり落ち着いて深みのある人物

③太っ腹で豪快細かい事を気にしない人物

➃頭がよくて、才能があり、弁活のさわやかな人物

以上　それぞれリーダーシップ像を挙げましたが、最初からすべてを持つ人物はそういるものではありません、それらに近づく努力をしている人物

を選びみんなで育てるのも一つではないかと思います考えて見て下さい。